



⇒E-mail [fureainpo@gmail.com](mailto:fureainpo@gmail.com)  
⇒ホームページ <http://www.fureai-support.jp/>



4・5月号  
平成29年4月19日

■法人事務所・アトリエ TEL 0244(36)5420  
〒976-0042 相馬市中村字北町1-8 FAX 0244(26)5424  
●デイサービス友遊(北町) TEL 0244(26)5424  
●デイサービス友遊(南飯淵) TEL 0244(36)3582  
●中央児童センター(ポニークラブ) TEL 0244(35)2008  
●飯豊小放課後児童クラブ(ひまわりクラブ) TEL 0244(37)8870  
●日立木小放課後児童クラブ(めだかクラブ) TEL 0244(35)3400  
●磯部小放課後児童クラブ(げんきクラブ) TEL 0244(32)1787  
●相馬こどものみんなの家 TEL 0244(35)4700

平成29年度、ふれあいサポート館アトリエの活動がスタートしました。

創立より半世紀。多くの皆様のご理解とご協力をいただきながら子ども達の情操教育に携わり、心新たに52年目を迎えました。アトリエはじめ中央児童センター・桜ヶ丘小・飯豊小・日立木小・磯部小の放課後児童クラブの子ども達が、デイサービスの皆さんと異世代交流をしながらお互いの能力を活かしあい、今年度も、イキイキ キラキラ みんないい笑顔で過ごせる場にしたいと思います。

大震災から6年が過ぎましたが、まだいろいろな行動が制約されていますが

アートの持つ力で、健全な心の育成に取り組んでいきたいと思っています。

法人化しまして14年目を迎えた今年度、スタッフ一同心新たに活動に取り組んでまいります。



## NPO 法人ふれあいサポート館アトリエ紹介

理事長 倉本信之 副理事長 門馬浩之 顧問・理事 渡辺雄彦

### 委託管理事業

- 相馬市中央児童センター  
放課後児童クラブ  
(ポニー・ことりクラブ)  
おやこきょうしつ  
もりっこサポート
- 飯豊小放課後児童クラブ  
(ひまわりクラブ)
- 日立木小放課後児童クラブ  
(めだかクラブ)
- 磯部小放課後児童クラブ  
(げんきクラブ)

### かいがぞうけいきょうしつ 相馬絵画研究所

- 未就学児 水野友美子、倉本まり子
- 低学年 倉本まり子、水野友美子
- 高学年 門馬浩之、倉本まり子
- 陶芸教室 倉本まり子、倉本律子
- 特別授業 倉本信之、倉本郁哉

### ギャラリー絵のある部屋

管理者 門馬美樹  
門馬 美樹

### 介護事業

- 施設長 倉本哲哉  
社会福祉士・生活相談員  
倉本 正子  
社会福祉主事・生活相談員  
倉本まり子
- デイサービス友遊(南飯淵)
- デイサービス友遊(北町)
- 訪問介護友遊
- 介護タクシー友遊
- イキイキ友遊塾

## ☆ かいがぞうけいきょうしつ 会員募集中 ☆

今年も楽しいこともりたくさん♪ かいがぞうけいきょうしつに おともだちをご紹介ください。

昨年に引き続き、高校生・大学生・専門学校生によるワークショップ、通学合宿・味噌作りも予定しております。

陶芸教室もお楽しみに・・・

# 平成29年度 アトリエ アラカルト

## かがぞうけいきょうしつ・陶芸教室では・・・

かがぞうけいきょうしつは昭和41年に開講して52年目。100年物の木のぬくもりのある魅力的な空間のアトリエで、3歳児から小学校6年生まで、そして、金曜日はデイサービスのおじいちゃん・おばあちゃんが一緒にアートを通して学び、絵を描くだけでなくいろいろな関係性の中で自分を高めていき、楽しみながら成長し合う仲間作りをしてきました。

今年度も、発達段階に応じたカリキュラムに加え、特別授業では東北芸術工科大学・宮城野高校・東北生活文化大学高校・テクノアカデミー浜校の皆様にご指導いただき、更にアートの楽しさを学びたいと思います。

相馬絵画研究所30周年を記念して友遊窯を開窯してから22年目。224回目の窯炊では、プロではないながら、良い焼き上がりで満足。土の塊から想いおもいの器へ・・・いきもののように姿を変える土。なる、たたく・・・などのシンプルな作業ですが、癒される時間です。

会員さんはじめ多くの皆さんに  
今年度も陶芸の楽しさをお伝えしたいと思っています。

## 委託管理事業では・・・

平成18年より、中央児童センターの管理運営を相馬市から委託され、活動の輪が広がりました。子ども達の豊かな心の育ちのため、相馬絵画研究所で長年培ってきた活動に加え、更なる活動の場を提供して11年になります。また、ポニークラブに加えて、支援により第2児童クラブ・ことりクラブも完成し、木の温もりと明るい採光のより良い環境が整いました。

平成23年から飯豊小放課後児童クラブ・ひまわりクラブの委託に始まって、日立木小・めだかクラブ、磯部小・げんきクラブの放課後児童クラブ、相馬こどものみんなの家の管理も加わりました。各クラブとの交流・合同での活動を通して、他地域の人との出会いの中で、気配りや思いやりの心が育まれ、それぞれが成長していく頼もしい姿が見られます。

今年度もひとり一人にふさわしい援助をするため、スタッフも、研修ミーティングを重ねながら、子ども達に向き合っていきます。

## 子どもの育ち — 親としてできる事

子供は3歳までにその愛らしい笑顔で一生分の親孝行を終えるそうです。今のうちにその親孝行をたっぷりと受けてほしいと思います。そしてそのお返しにお母さんは子供の初めての集団社会の場となる幼稚園で、子供が困らないように準備してあげてください。

保育園と幼稚園の大きな違いは何でしょうか？  
保育園は共働きで保育にあたれない親に代わり、家庭での保育を補ってくれる場所。それに対し幼稚園は、主に幼児教育を受ける場となっています。お着替え、食事の仕方、トイレの自立面は含まれていません。本来は入園までにそこまでできていなければならないのです。

幼稚園にいけばできるようになるだろうと思われている方はいませんか？  
子供はある年齢に達すれば自然にいろんなことができていくわけではありません。言葉の習得がいい例だと思います。生まれた時からお母さんの優しい声で、愛情をもって話しかけるから話せるようになる。というように・・・教えて初めていろんなことが出来るように、分かっていくようになります。

幼稚園に行けば、先生の言っていることを理解して、お母さんがいなくても行動しなければなりません。人の話を聞いて理解し、行動することも生まれた時からの訓練です。例えば、このおやこ教室での出欠確認、手遊び、絵本の読み聞かせもここに繋がってきます。いつ自分の名前が呼ばれるか集中して聞き、呼ばれたら返事をする。みんなと一緒に手遊びを楽しむ。静かにお座りして読み聞かせを聞く。この1つ1つもお母さんの協力なしには身につけられないのです。お母さんがおしゃべりに夢中になっていたら子供はいつ名前を呼ばれたのか分かりません。お母さんが一緒に手遊びを楽しんでくれないと、手遊びが楽しいものだとは分かりません。絵本を見ている時、立って前に出てきたら、お母さんが注意してくれないと、みんなに迷惑がかかっていることを知ることができません。

私たちスタッフ、このような職業に携わっている以上、今話してきたような事をお母さん方に発信していくのも仕事なのかなと思ひ、この場をおかりして発信させて頂きました。

これからもお母さん達と一緒に子ども達をいい方向に導いていけたらと思っています。  
(おやこ教室担当 菅野雅美)

## 体験活動は・・・

### 6泊7日共同生活体験通学合宿と食育のすすめ糍・味噌作り体験

大震災後6年ぶりに再開した通学合宿と味噌作り体験は今年度625回目の体験活動として昨年に引き続き予定しました。

子ども達の育ちを考えた時、どうしてもやってあげたい活動です。日に日に楽しさを見つけ、心身共に健康的に友と過ごす一週間。やる気・やりぬく力を育てていきます。

友との関係性の中で自分を見つめ、人との繋がり方を体得。社会性を身につけていく、長時間ならではの合宿の成果が見られます。10月の4週目予定しております。

どの世代もイキイキキラキラみんな笑顔で過ごせる居場所作りをデザインしていかなければと思ひ、新学期の仕事に入りました。

## 介護事業では・・・

教育問題から始まった福祉の問題も、平成24年から南飯洲にデイサービス友遊開所に始まり、北町にデイサービス友遊II、訪問介護事業所友遊に加え介護タクシー友遊を開所する事ができました。4つの事業所で、利用者様と家族の想いや願いを大切に、より安心して生活できるリンクされた福祉の場を提供させていただいております。

毎日、南飯洲の畑・長寿の森園で採取した自家製目薬の木茶の朝茶に始まり、午後のティータイムには、できるだけ手作りで懐かしいお味のもの、朝採り野菜や果物も豊富で、おやつ時間の楽しみもいっぱい。

北町の金曜日は、絵画教室の小さな子ども達との交流の場を設け、一緒に絵を描いたりお話をしたり・・・子供たちの存在は、おじいちゃん、おばあちゃんの視覚に入るだけで、すごいパワーを発揮し、自然と笑みがこぼれ、おじいちゃん、おばあちゃんも童心に戻ります。

そして、やんちゃな子供たちも優しくなっていくのです。子どもとお

## 第20回「みんな集まれ、こいのぼりの下へ」

日時：5月7日(日) 午前9:30～

場所：川沼西公園(相馬市中央児童センター南側)